

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅については計画の期間中に耐震化率の算定方法の見直しを行ったことで、最終目標値には達しなかったが、各年度の補助利用もあり、耐震化された住宅数が増えた。 ・建築物（公共・民間）については、耐震診断への補助利用や公民館の解体などがあったことから、耐震化の促進をすることができた。 			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-9 住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する (%) (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数)	91%	95%	91%
	目標値と実績値 に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断・改修工事に多額の費用や時間を要することから、権利者・テナントの調整等が難しいため。 ・住宅の耐震化率は、令和3年度の耐震改修促進計画改定に伴い、H30年住宅・建築物統計調査データを基に見直した結果、当初現況値よりも下回った。(令和元年度で89.9%、令和3年度末時点で90.7%) 		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度以降も、目標達成に向け事業を計画的に進めるとともに予算の重点配分等を検討しながら当該事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-016	事 業 名 : 住宅・建築物安全ストック形成事業（民間建築物）	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 住宅の耐震診断・改修、建築物の耐震診断、緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・改修、ブロック塀の撤去・改修	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 170 百万円
事業名	番 号 : A16-017	事 業 名 : 住宅・建築物安全ストック形成事業（民間建築物）	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 建築物のアスベスト除去工事・含有調査	事業実施期間 : H29～R2	全体事業費 : 26 百万円
事業名	番 号 : A16-018	事 業 名 : 住宅・建築物安全ストック形成事業（公共建築物）	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 公共建築物の耐震診断・改修	事業実施期間 : H31～R3	全体事業費 : 23 百万円
事業名	番 号 : A16-021	事 業 名 : 住宅・建築物安全ストック形成事業（民間建築物）	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 建築物のアスベスト調査台帳整備	事業実施期間 : H31～R2	全体事業費 : 52 百万円
事業名	番 号 : A16-031	事 業 名 : 住宅・建築物安全ストック形成事業（民間建築物）	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 既存建築物耐震化推進事業	事業実施期間 : R3	全体事業費 : 19 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	老朽建築物の除却により、密集市街地の改善を図り、住宅・公共施設等の整備を促進することができた。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-10 老朽建築物の除却率の拡大（%） （老朽建築物除却済棟数） / （地区内老朽建築物総棟数）	12%	42%	37%
	目標値と実績値 に差が出た要因	権利者との交渉が難航し、合意が得られなかったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度以降も、川口市社会資本総合整備計画にて、効率化、予算の重点配分等を検討しながら当該事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-006	事 業 名 : 里地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 1,193 百万円
事業名	番 号 : A16-007	事 業 名 : 里地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : R2～R3	全体事業費 : 0 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	芝中央地区住宅市街地総合整備事業の施行により、施行地区内における老朽建築物が減少し、密集市街地における老朽建築物の除却率が向上した。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-11 密集市街地における老朽建築物の除却率（%） （老朽建築物除却済棟数） / （地区内老朽建築物総棟数）	0%	23%	11%
	目標値と実績値 に差が出た要因	権利者の都合等により、当初計画通りの事業進捗（老朽建築物の除却）が図れなかったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度より、国土強靱化計画の策定に伴い、重点計画として新たな整備計画を策定し事業進捗を図る。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-010	事 業 名 : 芝中央地区住宅市街地総合整備事業
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : H29～R3 全体事業費 : 73 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 : 全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 : 全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 : 全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 : 全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 : 全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	芝地区住宅市街地総合整備事業における主要区画道路、公園の用地買収をしたことにより、地区内閉塞度（避難確率）が改善した。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-12 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝A地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（%）	96%	97%	96%
	目標値と実績値 に差が出た要因	権利者との合意形成に時間を要し、予定していた道路・公園の用地買収が進まなかったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度より、国土強靱化計画の策定に伴い、重点計画として新たな整備計画を策定し事業進捗を図る。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-005	事 業 名 : 芝地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 73 百万円
事業名	番 号 : C16-001	事 業 名 : 防災避難路整備等事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 境界堀整備補助	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 1 百万円
事業名	番 号 : C16-002	事 業 名 : 緊急避難路整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 私道整備補助	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 0 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	芝地区住宅市街地総合整備事業における主要区画道路、公園の用地買収をしたことにより、地区内閉塞度（避難確率）が改善した。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-13 地震時等に著しく危険な密集市街地（芝B地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（%）	94%	97%	96%
	目標値と実績値 に差が出た要因	権利者との合意形成に時間を要し、予定していた道路・公園の用地買収が進まなかったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度より、国土強靱化計画の策定に伴い、重点計画として新たな整備計画を策定し事業進捗を図る。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-005	事 業 名 : 芝地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 73 百万円
事業名	番 号 : C16-001	事 業 名 : 防災避難路整備等事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 境界堀整備補助	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 1 百万円
事業名	番 号 : C16-002	事 業 名 : 緊急避難路整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 私道整備補助	事業実施期間 : H29～R3	全体事業費 : 0 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	建物除却が進み、目標値に準じた密集市街地等の解消が図られている。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-16 密集市街地における老朽建築物の除却率（%） （老朽建築物除却済棟数） / （地区内老朽建築物総棟数）	0%	13%	13%
	目標値と実績値 に差が出た要因	-		
2. 特記事項（今後の方針等）				
第3期以降においても、川口市社会資本整備総合計画にて当該事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号 : A16-019	事 業 名 : 芝東第3地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間 : H30～R3	全体事業費 : 65 百万円
事業名	番 号 : A16-020	事 業 名 : 芝東第4地区住宅市街地総合整備事業	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 : 居住環境形成施設整備事業等	H30～R3	全体事業費 : 132 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円
事業名	番 号 :	事 業 名 :	
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容 :	事業実施期間 :	全体事業費 : 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	芝中央地区住宅市街地総合整備事業により、事業普及活動を促進した。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	2-2 幹線道路の整備率（%） （整備済工事延長） / （要工事延長）	0%	10%	0%
	目標値と実績値 に差が出た要因	関連事業の遅延に伴い、当初計画通りの事業進捗が図れなかったため。		
2. 特記事項（今後の方針等）				
令和4年度より、国土強靱化計画の策定に伴い、重点計画として新たな整備計画を策定し事業進捗を図る。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号： A16-010	事 業 名： 芝中央地区住宅市街地総合整備事業
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容： 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間： H29～R3 全体事業費： 73 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円

社会資本整備総合交付金 評価チェックシート

計画の名称	川口市社会資本総合整備計画（防災・安全）	計画の期間	平成29年度～令和3年度
交付対象	川口市	事後評価の実施時期	令和5年7月

1. 事業効果の発現状況及び目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地域の生活空間の安全性を確保するため、密集市街地における防災性の向上及び市内の住宅及び緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断・耐震改修等の促進を図る。			
II 定量的指標の達成状況	評価する指標	当初現況値 (H29年度当初)	最終目標値 (R3年度末)	最終実績値
	1-21 重点密集市街地（桜町周辺地区）における、地区内閉塞度（避難確率）の改善（%）	97%	97%	97%
	目標値と実績値 に差が出た要因	-		
2. 特記事項（今後の方針等）				
密集市街地を効率的に解消するため、事業を見直し、令和3年度より住宅市街地総合整備事業（拠点開発型）から住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）に事業を変更し、新たな目標達成に向け計画的に事業を継続していく。				

上記指標に関連する事業

事業名	番 号： A16-029	事 業 名： 桜町地区住宅市街地総合整備事業
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容： 居住環境形成施設整備事業等	事業実施期間： R3 全体事業費： 13 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円
事業名	番 号：	事 業 名：
事業内容・事業実施期間・全体事業費	事業内容：	事業実施期間： 全体事業費： 百万円